

東日本大震災 ICT 支援応援隊の設立について（概要）

2011.4.7 JEITA 作成

1. 設立の趣旨（趣意書の通り）

2. スケジュール

アナウンスメント 4月7日（木）

活動開始 4月11日（月）

活動時期 原則として6月末まで

3. 幹事団体

経団連、CSAJ、ACCJ、JISA、CIAJ、TCA、JEITA、JCSSA

（助言：総務省、経済産業省）

4. 組織

応援企業：ハード・ソフトベンダー、通信事業者等

現地支援機関：自治体、公的機関、NPO、ICT 関連団体・企業等

（応援企業自身やその支社が現地支援機関となることもある）

いずれも4月7日から募集し、順次登録

5. 支援のルール

・被災された方々への緊急的な設置であるとの趣旨から、支援対象は被災者が緊急用として使うものが原則（避難施設、仮設住宅、医療施設、学校等）。その他、それらの支援を行う公的機関やNPO等。

・支援要請は登録された現地支援機関からのみとする（一般の個人や機関からの個別要請は原則として受け付けない）。

・支援の原則として、支援を無償とするということから一定の対象規模を設定（例えばこの規模の避難所にはこの台数など）。

・もともとベンダー等があって行われていた業務等の活動であれば、そのベンダー等への直接の支援要請が優先。

・各社が既に行っている各種支援活動や、独自ルートで行い得ることはここには持ち込まない。

・通信環境については、整っているところから順次支援をしていき、復旧の進捗に併せて支援を拡大していく。通信環境の復旧を併せ要請されても、それに沿うことはできないとする。

6. 支援の仕組み

- ①現地支援機関からの要請（専用ポータル上の支援要請シートを事務局に送付）
（シート記載事項：設置場所、対象者、利用目的、電力・通信・交通環境、要請内容（PC、LAN、ソフト・・・）、設定可能者等）
- ②事務局で支援要請内容や現地環境をチェックした後、ポータル内で応援企業とのマッチング
- ③応援企業が現地支援機関との連携の下、現地での設定者を決めて依頼し実際の設定

7. 事務局

JEITA 内に置く（幹事団体等からの出向者で構成）

（事務局長は JEITA 常務理事が兼務）

メールアドレス：ictot@jeita.or.jp（7 日から）

専用電話番号：03-5218-1090（8 日から）

HP アドレス：作成中（11 日に間に合うよう）

8. 経費等

- ・ 支援に係るものは全て応援企業・支援機関の負担
- ・ 事務局経費は幹事団体で分担（応援企業の支援を歓迎）

以上